



平成30年8月10日

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

ジャンボリー完全撤収、参加者続々と帰路へ

ボーイスカウト日本連盟(理事長・奥島孝康)は、8月4日(土)から10日(金)に石川県珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎で「第17回日本スカウトジャンボリー」を開催、国内外から約13,400人のスカウトが集結した。

9日には閉会式が無事終了し、楽しかったジャンボリーの思い出を共有しました。次回のジャンボリーは東京で行われることに決定。珠洲市から次期開催地へ激励と歓声の声と共に引き継がれました。同時に、大会期間中の7月豪雨災害への義援金募金が集計され、募金と大会ソングCDの収益を合わせ、計66万772円を被災地自治体などに届けられる。

10日はスカウトが会場から撤収・退場。約1週間、多くの思い出を作ったこの珠洲市のキャンプサイトそして仲間に感謝の気持ちを表します。数多の出会いに対しての別れとまたいつか再び集結する日を願い、それぞれの隊が自身の帰路へ向かいます。

11日と12日はスタッフが会場を後にします。サイトを片付けて引き揚げていく様子に名残惜しさを覚えますが、感謝の気持ちを珠洲市に残し、ついにジャンボリーの撤収が完了します。

名称：第17回日本スカウトジャンボリー

場所：石川県珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎

期間：2018年8月4日(土)から10日(金)

参加者：約13,400人(国内：全都道府県、海外：オーストラリア、台湾、香港、インド、インドネシア、韓国、マカオ、マレーシア、ネパール、フィリピン、イギリス、アメリカ)

一般見学受付期間：

2018年8月5日(日)から9日(木)



●ご取材に関して

受付：石川県珠洲市蛸島鉢ヶ崎 珠洲市民野球場(ジャンボリーメディアセンター)

申込：事前に下記電話番号までご連絡ください。

※取材が難しい場合は、イベント内容の報告、写真提供等をさせていただきますのでご連絡ください。